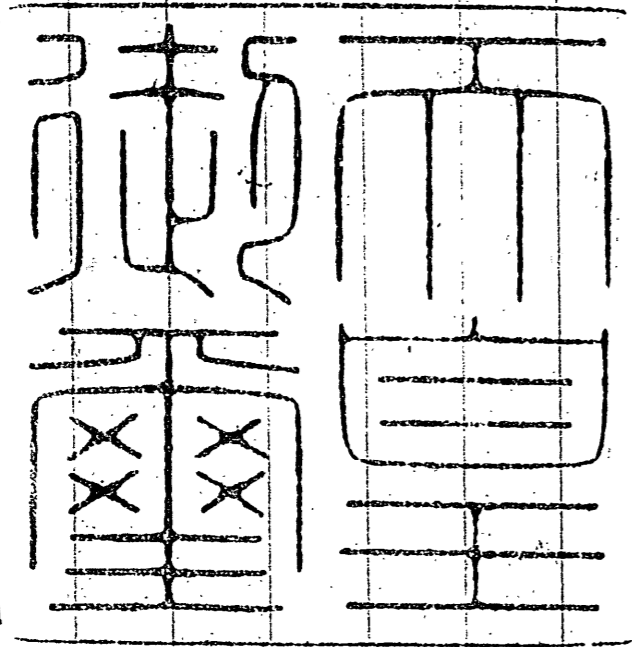


總  
内

勅令第二百十三號

朕臺灣船舶待遇職員令ヲ裁可シ  
茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和二十年四月五日

内閣總理大臣  
内務大臣  
磯國昭  
大津俊雄

勅令第二百十三號

臺灣船舶待遇職員令

第一條 大東亞戰爭ニ際シ戰時海運管理令ニ依リ設立セラレタル船舶運營會（以下船舶運營會ト稱ス）ノ運航スル船舶ニシテ臺灣ニ船籍港ヲ有スルモノニ乘組ミ船舶運航ニ關スル業務ニ從事セシムル爲臺灣總督府交通局ニ左ノ職員ヲ置ク

海運士  
海運士補

海運士及海運士補ハ船員勅員令ニ依リ徵用セラレ船舶運營會ノ運航スル船舶ニシテ臺灣ニ船籍港ヲ有スルモノニ配置セラレタル船員ヨリ之ヲ任用ス

第二條 海運士ハ高等文官ト同一ノ待遇トシ海運士補ハ判任文官ト同一ノ待遇トス

第三條 海運士ノ進退ハ高等文官ノ例ニ依リ海運士補ノ進退ハ臺灣總督之ヲ專行ス

第四條 海運士及海運士補ノ官等等級ハ其ノ者ニ付船員動員令ニ基キ船舶運營會ガ定ムル給料月額ニ應ジ別表ニ依リ文武高等官官等又ハ文武判任官等級ニ配當ス但シ同官等内又ハ同等級内ニ於テハ文武官吏ノ次席トス

第五條 甲種一等航海士、甲種一等機關士、乙種船長又ハ乙種機關長ノ海技免狀ヲ有スル者及臺灣總督ノ定ムル者ニシテ給料月額百五十圓以上ヲ受クルモノノ官等ハ前條ノ規定ニ拘ラズ高等

官六等トシ甲種二等航海士、甲種二等機關士、乙種一等航海士、乙種一等機關士又ハ乙種船舶通信士ノ海技免狀ヲ有スル者ニシテ給料月額百十圓以上ヲ受クルモノノ官等ハ同條ノ規定ニ拘ラズ高等官七等トス

第六條 海運士及海運士補ニハ國庫ヨリ俸給ヲ支給セズ

第七條 本令施行ニ關シ必要ナル規程ハ臺灣總督之ヲ定ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別表

海運士官等配當		海運士補等級配當	
官等	給料月額	等級	給料月額
三	三〇〇圓以上	一	一四〇圓以上
四	二五〇圓以上 三一〇圓未満	二	一一〇圓以上 一四〇圓未満
五	一九〇圓以上 二五〇圓未満	三	九〇圓以上 一一〇圓未満
六	一五〇圓以上 一九〇圓未満	四	七〇圓以上 九〇圓未満
七	一一〇圓以上 一五〇圓未満		
八	九〇圓以上 一一〇圓未満		

内

開

内  
開